

氏名 谷 口 隆

学 位 の 種 類 医 学 博 士

学 位 授 与 番 号 甲 第 578 号

学 位 授 与 の 日 付 昭和59年 3 月31日

学 位 授 与 の 要 件 医学研究科社会医学系衛生学専攻

(学位規則第 5 条第 1 項該当)

学 位 論 文 題 目 医療保険の成立要因に関する研究

論 文 審 査 委 員 教授 緒方正名 教授 長島秀夫 教授 何川 涼

学位論文内容の要旨

わが国における医療費の増加は必然的に公費負担を増加させて国家財政上の問題となっており、医療保険制度の改革も論議されている。そのような状況で、これまで安定した運営がなされてきた組合健康保険も財政が苦しくなっている。本研究では健康保険組合に関する様々な要因の財政収支に及ぼす影響を明らかにすることを目的として、健康保険組合連合会に1974年から1981年まで継続加入していた1570組合のデータを、収入支出決算書より選定した指標をもとに分析検討した。その結果、収支に影響を及ぼす要因としては「業種」、「平均年齢」が重要であり、「保健施設費」は健康保険組合の保健活動状況を直接的に表わす指標ではない事が示された。また指標によっては組合間格差の大きいものが認められた。健保組合の総合特性の指標として、収支全体からは「平均標準報酬月額」などが適当であることが示された。また要因間の交絡を除くと収支に大きく影響を及ぼすのは「平均標準報酬月額」などであることが示された。

論文審査の結果の要旨

本研究は、健康保険組合に関する要因の財政収支への影響について健康保険組合連合会に継続加入していた1570組合のデータを収入支出決算書より選定した指標を基に分析している。収支に影響を及ぼす要因としては「業種」、「平均年齢」が重要であり、「保健施設費」は保健活動状況を直接的に表わす指標でない事を示し指標によっては組合間格差の大きいものを認めている。更に、総合特性の指標として、また、収支に大きく影響を及ぼすのは「平均標準報酬月額」、「平均年齢」、「扶養率」であることを認めた。

よって、本研究者は医学博士の学位を得る資格があると認める。